

かぶとづか こぶん
甲塚古墳

所在地：下野市国分寺

形：帆立貝形前方後円墳

時代：古墳後期（6世紀後半）

大きさ：全長約85m

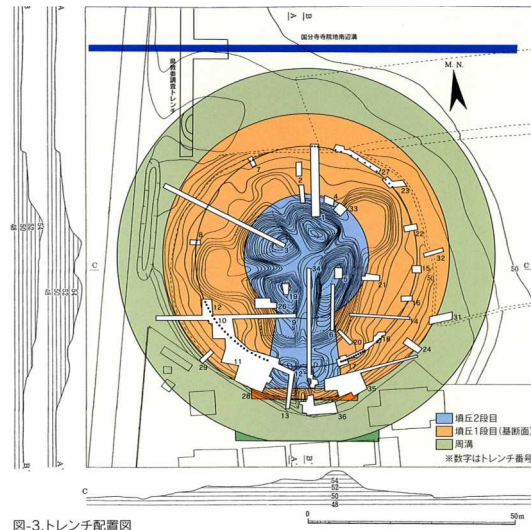


図-3.トレンチ配置図

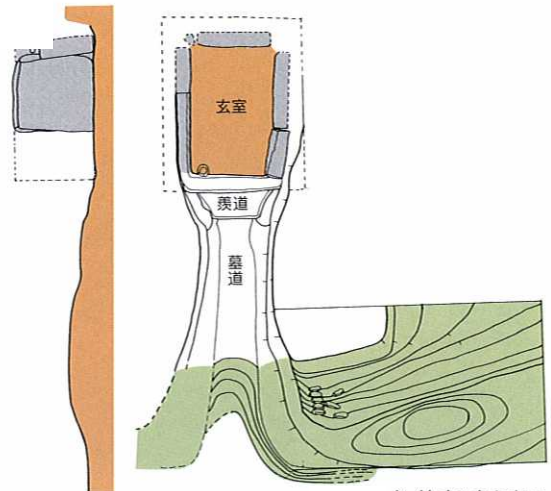
甲塚古墳の全体図

出土品：馬形埴輪・人物埴輪（男女）・朝顔形埴輪・円筒埴輪・土器群

その他：古墳内部は凝灰岩切石を使用した横穴式石室です。馬形埴輪は4体出土していてそれに伴って「馬子」（馬の調教師）の人物埴輪が出土しています。
 甲塚古墳は栃木県内でも数少ない埴輪配置の分かる古墳です。



馬の埴輪が4体も出てるのよ。他にも、帽子をかぶった人や盾を持っている人の埴輪が出てるのよ。



主体部実測図